

氏 名 _____

次の資料にもとづいて、繰越利益剰余金勘定を完成させなさい。なお、当社の会計期間は、×1年4月1日から×2年3月31日までの1年間である。

【資料1】 純資産に関する期中取引

- ×1年6月28日に開催された株主総会において、繰越利益剰余金の配当と処分を次のように決定した。なお、×1年6月28日における資本金は50,000千円、資本準備金は8,000千円、利益準備金は4,400千円である。
 - 株主への配当金を、繰越利益剰余金を財源として1,500千円行う。
 - 会社法が定める金額を利益準備金として積み立てる。
 - 新たに別途積立金として2,000千円積み立てる。
- ×1年10月1日、新株1,000株を1株につき2千円で発行して増資を行い、全額の払込みを受け、払込金は当座預金とした。なお、会社法が定める最低限度額を資本金とした。

【資料2】 決算整理前残高試算表（一部）

| | | 残 高 試 算 表 | |
|---------|--------|-----------|-------|
| | | ×2年3月31日 | |
| | | (単位：千円) | |
| 繰 越 商 品 | 6,000 | 繰越利益剰余金 | 4,000 |
| 仕 入 | 59,500 | | |

【資料3】 損益勘定（単位：千円）

| 損 | | 益 | |
|-------------------|--|-------------------|-----|
| 3/31 仕 入 () | | 3/31 売 上 () | |
| 〃 給 料 20,000 | | 〃 受 取 手 数 料 3,000 | |
| 〃 貸倒引当金繰入 100 | | | |
| 〃 減 価 償 却 費 2,000 | | | |
| 〃 水 道 光 熱 費 2,400 | | | |
| 〃 () () | | | |
| () () | | | () |

(注1) 総売上高は84,500千円、純売上高は84,000千円である。

(注2) 期末商品棚卸高は7,500千円である。売上原価は仕入勘定で算定する。

(単位：千円)

| 繰 越 利 益 剰 余 金 | | | |
|---------------|--|------------------|-----|
| 6/28 () () | | 3/31 前 期 繰 越 () | |
| 〃 () () | | 〃 () () | |
| 〃 () () | | | |
| 3/31 () () | | | |
| () () | | | () |

(注) () は、すべて埋めること。